

戦争準備の軍拡やめて、いのち・くらし守る政治を！

政府の戦争準備が止まりません。いま、自衛隊は陸海空の実働部隊を一体化させた「統合戦司令部」を発足させ、それを在日米軍司令部の指揮下に組み込む体制を、両国間でつりあげる動きをすすめています。日米が一体となって他国領域の攻撃を可能にする体制づくりは、逆に日本本土の平和を先んじて大きな危険にさらすものです。

一方で、このような軍備拡張が、国民のいのちとくらしを守る予算を圧迫し、医療・福祉・教育、農業、物価高などへの抜本的対策の遅れなどにつながっています。

この度の署名運動で、「軍備拡中止、憲法に自衛隊を明記する改悪をやめよ」の声を拡げ集めて、政治の転換を求めていきましょう。ぜひ、ご協力ください。

署名のとりくみではこれまでもたいへんお世話になり感謝申し上げます。署名用紙と返信用封筒を同封します。皆様の周りの方にも拡げてくださるようお願いいたします。なお、返信に要する切手代は、誠に恐縮ですがカンパにてご負担いただきますようお願い申し上げます。

戦後・被爆 80 年周年とりくみ

損保 9 条の会では、ことし 8 月に、「戦後・被爆 80 年周年とりくみ」を全日本損害保険労働組合に連帯してとりくみます。

● 8 月 5 日～6 日に

「平和交流集会」「損保慰霊祭」「慰霊碑巡り」などに参加予定。前後の日程で、原水禁広島デー参加や記念資料館見学ほか参加者希望の行動を企画中です。

- 折り鶴をみんなで作り集めて、慰霊碑へ捧げます
(折り鶴は 15×15 cm 一連 25 羽)
(折り紙用紙は現物カンパでお願いしますが、ご協力いただける方は世話人までご一報ください)



昨秋開催の講演会は損保、生保、海運、出版、銀行の仲間が集い、シンポジウム「平和であってこそ産業」のテーマで語り合いました。「報告集」も好評です。



損保9条の会ホームページへのアクセスや資料も参照ください。

東京海上日動・日新 9 条の会

世話人：池田 京子 浅見 銃造 管野 啓一 増田 勝男

(連絡先 ☎272-0816 市川市本北方 3-23-30 増田 master.win@ab.auone-net.jp)